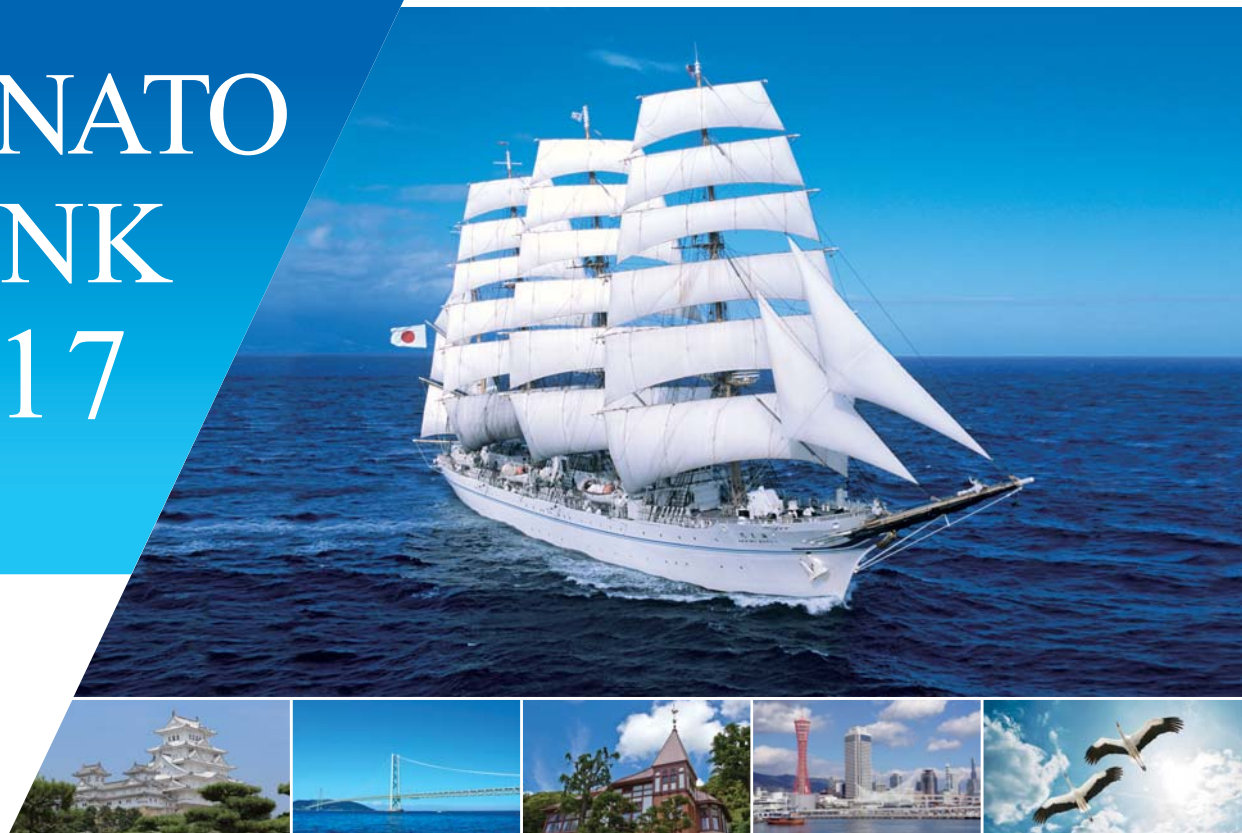


想いを、まちへ。

# MINATO BANK 2017



みなと銀行ミニディスクロージャー誌 | 第18期 営業のご報告 平成28年4月1日～平成29年3月31日

# 地域のみなさまとともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

## みなと銀行概要

(平成29年3月31日現在)

|              |   |
|--------------|---|
| 名 称          | 株式会社 みなと銀行<br>The Minato Bank, Ltd.   |
| 本店所在地        | 〒651-0193 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号  |
| 電話番号         | 078-331-8141(代表)  |
| 設立           | 昭和24年9月   |
| 沿革           | 昭和24年 9月 七福相互無尽株式会社設立<br>昭和26年10月 相互銀行業免許取得、株式会社七福相互銀行に商号変更<br>昭和41年10月 株式会社阪神相互銀行に商号変更<br>昭和47年 9月 大阪証券取引所市場第二部へ上場<br>昭和48年 8月 同市場第一部へ上場<br>平成元年 2月 普通銀行に転換し、株式会社阪神銀行に商号変更<br>平成元年12月 東京証券取引所市場第一部へ上場<br>平成11年 4月 株式会社みどり銀行と合併、株式会社みなと銀行に商号変更<br>平成12年 7月 株式会社さくら銀行(現・株式会社三井住友銀行)の<br>当行株式公開買付(TOB)により、同行の連結子会社化<br>平成26年 4月 株式会社みなと銀行発足15周年 |
| 資本金          | 274億円   |
| 従業員数         | 2,237人  |
| 店舗数          | 106カ店(兵庫県:101カ店 大阪府:4カ店 東京都:1カ店)  |
| 発行済株式総数      | 41,095千株  |
| 上場取引所        | 東京証券取引所 (市場第一部)   |
| 株主数          | 6,712人  |
| コア資本比率(国内基準) | 単体 6.81% 連結 7.14%   |
| 格付           | 長期発行体格付け[AJ](株式会社 日本格付研究所[JCR])<br>長期預金格付け [A2](ムーディーズ・ジャパン株式会社)  |
| 総資産          | 3兆4,992億円   |
| 預金           | 3兆1,460億円   |
| 貸出金          | 2兆5,122億円   |

## Contents

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 経営理念、みなと銀行概要                      | 1  |
| ごあいさつ                             | 2  |
| 中期経営計画                            | 3  |
| 関西アーバン銀行・近畿大阪銀行との<br>経営統合に関する基本合意 | 4  |
| 地域創生への取組                          | 5  |
| 行員の活躍をサポート                        | 7  |
| 経営の健全性                            | 8  |
| 業績ダイジェスト[単体]                      | 9  |
| 地域のお客さまへ                          | 10 |
| 個別・連結財務諸表                         | 16 |
| 株式                                | 17 |
| 株主優待制度                            | 18 |
| 役員一覧・主要な連結子会社                     | 18 |
| 店舗MAP                             |    |



## ごあいさつ

皆さまには、平素よりみなと銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、平成28年度の国内経済は、企業の生産や輸出が持ち直し、「アベノミクス景気」が戦後3番目の長さとなる等、緩やかな回復基調を辿りました。一方で地域経済は、少子高齢化や人口減少の影響等から、景気回復の実感に乏しく、その中核を担う地域金融機関は、マイナス金利の影響を受けるなど、逆風に向き合う一年であったと云えます。

こうした中、平成26年度より取り組んでまいりました、中期経営計画『みなとInnovation3～更なる「進化」に向けた挑戦～』は、収益目標であります「3年間累計の連結当期純利益 200億円以上」に対し、目標を上回る実績で締めくくることが出来ました。これもひとえに、お客さま、株主の皆さま、地域の皆さまのご支援によるたまものであり、改めて感謝申し上げます。

現在、地域金融機関は、地域経済において果たすべき役割と期待感が更に高まる中、また社会構造の変化と低収益環境の下にありながら、地方創生への積極的な貢献、高度なIT技術を活用したフィンテックによる顧客利便性の向上などにスピード感を持って取り組む必要があります。

このような情勢の下、当行グループでは、今年4月から新たな中期経営計画『みなと“3First Plan”（スリーファーストプラン）』（平成29年度～平成31年度）をスタートさせました。地域を一番に考える「地域ファースト」、お客さま本位に徹する「お客さまファースト」、品質で1番の「クオリティファースト」に基づき、兵庫県における「ファーストコールバンク」を目指してまいります。

また、既に皆さまもご高承のとおり、今年3月、当行は関西アーバン銀行、近畿大阪銀行との経営統合に向け協議・検討を進めて行くことについて基本合意し、現在、「関西の未来とともに歩む新たなリテール金融サービスモデル」の構築に向けた検討を重ねています。

当行は今後も「地域のみなさまと共に歩みます～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～」との経営理念に基づき、兵庫県に軸足を置いた地域密着型のビジネスモデルを更に深化させ、これからも「県民銀行」として地域の皆さまのお役に立ってまいりたいと考えています。

皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月



取締役頭取

服部博明

スローガン

基本方針

方針実現に向けた  
「5つのC」の実践

位置付け

計画期間

主要指標

主要施策

## みなと“3 First Plan” (スリーファーストプラン)



- 地域に貢献し、地域と共に成長する銀行を目指します (regional **C**ontribution)
- お客さま本位に徹します (**C**ustomer First)
- 常に質の高いサービスを提供し課題解決に努めます (**C**onsulting)
- 『チームみなと』のグループ総合力を発揮します (**C**ollaboration)
- これらを実践できるチャレンジ精神豊かな人材を育成します (**C**areer development)

「5つのC」の実践により、地域の成長・発展への貢献に向けた情報力・提案力・経営基盤を高める3年間

平成29年4月～平成32年3月(3年間)

|     | 指 標                          | 目標(平成32年3月期) |
|-----|------------------------------|--------------|
| 収益性 | 当期純利益(連結)                    | 70億円以上       |
| 効率性 | OHR <sup>(※1)</sup>          | 70%以下        |
| 健全性 | コア資本比率(連結)                   | 7%以上         |
| 成長性 | 中小企業向け貸出金末残                  | 12,000億円以上   |
|     | 個人ローン末残                      | 500億円以上      |
|     | 預金 <sup>(※2)</sup> + 預かり資産末残 | 36,000億円以上   |

(※1)経費 ÷ (業務粗利益 + 株式等売買損益等) (※2)簿価ベース

- 1. 地域活性化への持続的貢献**
  - 地元経済を牽引する企業の成長支援 ～事業性評価を通じた企業価値向上への取組み～
  - 地方創生・地域活性化への取組み強化
- 2. お客さま本位のコンサルティング機能の発揮**
  - ライフステージに応じた情報提供・提案力の向上
  - お客さまとの接点強化
  - ITの戦略的活用
- 3. 筋肉質な経営基盤の確立**
  - 収益力・取引基盤の強化・多様化 ～1人ひとりの生産性向上～
  - グループ総合力の強化 ～チームみなと～
  - 人材育成・活力ある企業風土の醸成
  - ガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底
  - リスク管理・ALM管理・自己資本管理の実効性向上



29/3月 共同記者会見/大阪銀行協会

平成29年3月3日、当行はりそなホールディングス、三井住友フィナンシャルグループ、関西アーバン銀行及び近畿大阪銀行との間で、当行、関西アーバン銀行及び近畿大阪銀行の3社の経営統合に向け協議、検討を進めて行くことについて合意しました。

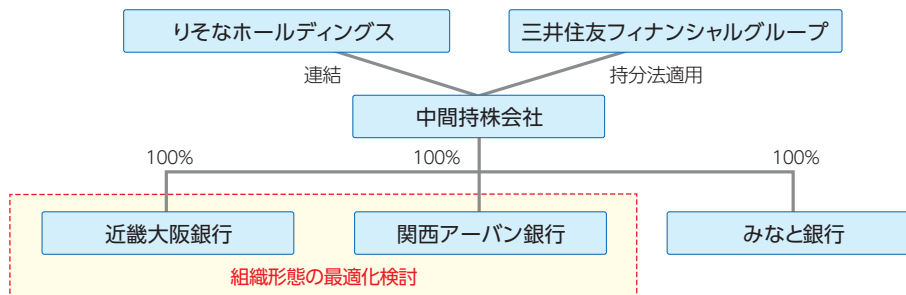
## 統合グループの基本方針

- お客さまと地域社会への一層の貢献を図りつつ、従来の地方銀行の枠を超えた、関西の未来とともに歩む新たなリテール金融サービスモデルの構築
- 本経営統合を通じた生産性の向上と資本基盤の拡充
- 新たな企業カルチャーの構築

## 統合の形態

りそなホールディングスの傘下に中間持株会社を設立し、当行、関西アーバン銀行、近畿大阪銀行の各社が完全子会社となる持株会社方式による統合を企図しています。

### 【統合グループのイメージ】



## 統合グループの概要

大阪府、兵庫県及び滋賀県を中心に、お客さまへの緊密なサービス提供の基盤となる競争力ある充実した店舗ネットワーク(379カ店)を有し、平成29年3月期において総資産11.6兆円、貸出金8.7兆円、業務粗利益1,482億円、当期純利益281億円の規模を有する本邦有数の地域金融グループとなります。

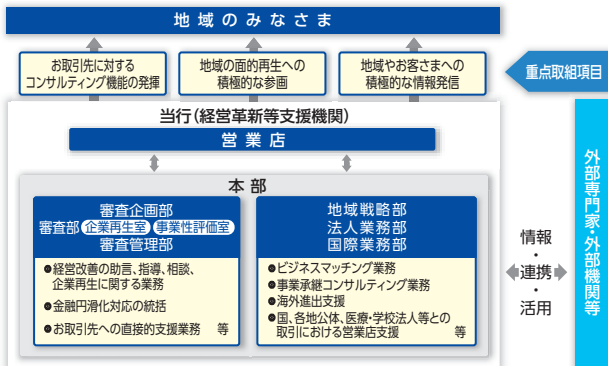
## 態勢整備

平成28年度は、当行が指定金融機関を務める8市町※を中心に地方版総合戦略の具現化をサポートしました。

その取組を更に進めるため、平成29年4月、地域戦略部内に「地域開発プロジェクト推進室」を設置した他、県下の全市町村を対象に39人の「地方創生推進担当者」を任命しました。

※相生市、赤穂市、小野市、加西市、加東市、稲美町、上郡町、播磨町

### 【地域密着型金融の推進態勢】



## 地域創生への諸活動

### 「街に賑わいを」地域活性化への取組

#### 神戸開港150年記念事業

神戸の良さや未来を「みんな」で考えるプロジェクトにオフィシャルパートナーとして参加し、平成28年12月から記念ピンバッジの着用を始めました。

また今年5月に開催の神戸まつりでは、同記念事業の一環として、みなとウインズ(行員中心の吹奏楽団)の演奏や会場整理などのボランティア活動に取り組み、地域情報の発信とイベントの運営をサポートしました。



## 各種ボランティア活動

平成28年11月に開催の「神戸マラソン」には、約120人の行員がランナーや給水ボランティアとして参加した他、500名を超える行員が沿道からランナーにエールを送りました。

昨年度は、その他県内16の地域イベントに、430名の行員がボランティア活動等で参加しました。



28/10月  
にしのみや市民祭りでの受付ボランティア



28/11月  
神戸マラソンでの給水ボランティア

## 商店街の賑わい作り

平成28年度は、空き店舗対策や事業承継をテーマとした「商店街活性化セミナー」を県内8地区で開催しました。

開催地区：神戸、明石、姫路、社、宝塚、豊岡、洲本、柏原



28/12月  
柏原地区のセミナー

## 「地域に人を」県内人口を増やす取組

### 就職・採用応援イベント(兵庫県等と連携)

平成29年2月、兵庫県立大学(理工系)の学生を対象に地元の製造業社を紹介する「ものづくり企業への就職応援イベント」を開催しました。

また翌3月には、「ひょうご就職応援イベント in OSAKA」、5月には、「みなと就職応援イベント in HYOGO」を開催し、これら3つの合同就職説明会には、学生405名と企業102社が参加されました。



29/2月  
ものづくり企業への就職応援イベント



29/3月  
第2回 ひょうご就職応援イベント in OSAKA

## 学生と企業を結ぶ「知るカフェ」併設店舗の開設

平成29年7月、学園都市支店（神戸市西区）は全国初となる「知るカフェ」併設の銀行店舗としてオープンします。

新店舗は“学生の街”に位置し、県内就職を希望する学生と地元企業とのコミュニケーションの場として活用してまいります。



店舗イメージ



「知るカフェ」イメージ

## 移住される方々へのサポート

平成28年10月、兵庫県内8市町に移住される方へローン金利を優遇する「みなと移住ローン」の取扱を開始し、他府県から移住された方等にご利用していただきました。

## 地域産業育成への取組

### 農林漁業分野

#### ● ひょうご6次産業化ファンド・みなとAファンド

農林漁業事業者を支援する「みなとAファンド」は、平成28年12月、養父市の農地所有適格法人である“やぶの農家”に出資を行い、両ファンドの出資総額は298百万円/10件（平成29年5月）まで拡大しました。

また、今年4月には、Aファンドを5億円から10億円に倍増させ同分野への支援体制を更に強化しました。



29/3月  
やぶの農家への出資記者会見

#### ● アグリビジネスセミナー

平成29年3月、JR西日本等と共同で、「アグリビジネスセミナー2017」を開催しました。当日は、“農業”の国際的な動きにインバウンドなど“観光”の視点も加えた講演会を実施した他、農業生産法人など15企業・団体がブースを出展し、参加者との交流が図られました。



## 観光分野

#### ● ひょうご観光活性化ファンド

平成28年7月、観光事業者を支援する「ひょうご観光活性化ファンド」に日新信用金庫と兵庫信用金庫が加わり、3地域金融機関の連携した取組がスタートしました。同年11月には、神戸市内でハラール※対応の食品製造工場を新設する日乃本食産(株)に出資を行い、出資総額は60百万円/3件（平成29年5月）となりました。

※イスラム法で「合法的なもの」や「許されたもの」の意味で、イスラム法上合法的な食品をハラール食品といいます。



左から 和田理事長、服部頭取、園田理事長  
（日新信金）（みなと銀行）（兵庫信金）



日乃本食産(株)の新設工場

#### ● せとうち観光活性化ファンド他

平成29年1月、「せとうち観光活性化ファンド」を設立した当行など瀬戸内7地銀は、政府のまち・ひと・しごと創生本部から、地方創生につながる「特徴的な取り組み事例」として、表彰を受けました。

また同年3月、兵庫県と共に県内の観光事業者を対象とした「せとうちDMO観光セミナー in HYOGO」を開催しました。



29/1月  
「特徴的な取り組み事例」表彰式  
（左から二人目が当行 木村専務）



29/3月  
せとうちDMO観光セミナー in HYOGO

## 次世代分野

### ● みなと次世代サポートファンド

平成28年5月、次世代エネルギーや先端医療分野など「次世代産業分野」に関わる企業をサポートするファンドを設定しました。今年5月現在、航空機の関連企業等へ726百万円/12件を取扱いました。

### ● 医療・福祉関係

神戸医療産業都市は、スパコン「京」や、高度専門病院、医療関係企業が集積するエリアです。当行は、企業誘致等を目的としたセミナーの開催や、資金面で進出企業をサポートしています。



(神戸市提供)

平成29年5月には、医師や歯科医師の開業を支援する融資商品「門出」の取扱いも開始しました。



みなと医療・介護セミナー

- みなと医療・介護セミナーの開催 (28/7月：神戸市)
- みなと医療機器ビジネスセミナーの開催 (28/11月：大阪市)
- 神戸医療産業都市成長支援貸付 取扱件数17件 (1,414百万円)

## 海外事業(アジアビジネス)のサポート

### 地域(国)別セミナー

平成28年11月、労働・消費マーケットとして注目の高いフィリピンをテーマにビジネスセミナーを開催しました。また、今年3月には、「アメリカ・ビジネスセミナー」を在大阪・神戸米国領事館などと開催しました。



28/11月  
フィリピン・ビジネスセミナー

### みなとアジアサークル 発足5周年

アジアビジネスに関わるお取引先で構成の会員組織「みなとアジアサークル」は、平成29年2月に発足5周年を迎えたことから、記念セミナーと会員相互(106名)の懇談会を開催しました。

同年4月には、上海駐在員事務所が開設10周年を迎えており、今後、記念行事やセミナー等を開催する予定です。



懇談会の様子

## ダイバーシティの推進

当行では、一人ひとりがイキイキと働き活躍できる職場環境や両立支援制度の整備に努めています。

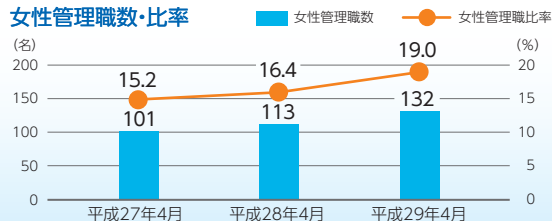
また女性のキャリア形成の一環として「ウィメンズ・ネクスト研修」や「ダイバーシティ・ミーティング」等も実施しています。

これらの結果、女性管理職比率は19.0%となりました。(平成29年4月)



28/11月  
ダイバーシティ・ミーティング

### 女性管理職数・比率



## 「健康経営」に向けた取組

当行では、役職員の心身の健康増進と企業の生産性向上に繋がる「健康経営」を実践しています。

平成28年度は、メタボリックシンドロームの判定を改善すればポイントが与えられヘルスケア商品の購入に充てられる「ヘルスケアポイント制度」を導入しました。

### 平成29年度の主な取組

- ① ヘルスケアポイント制度の拡充
- ② スポーツクラブ「ルネサンス」との契約締結
- ③ 昼休み歯磨きキャンペーンの実施
- ④ ストレッチ体操のリニューアル  
(神戸経済同友会制作)

等



ストレッチ体操に取り組む行員

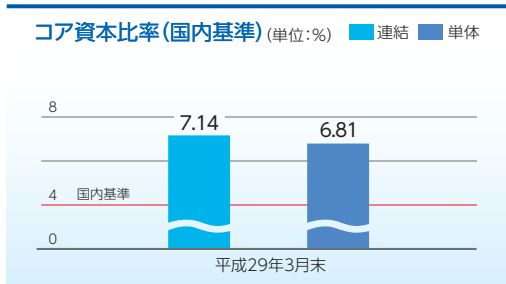
## 「サマータイム」の実施

平成23年度より取り組んでいる「サマータイム制度」は、昨年8月の実施で6回目となりました。平成27年度からは、期間中の役職員の余暇活動の充実に向けた取組として「ウォーキングチャレンジ」や「自己啓発奨励策」の展開等を実施しています。



## 基準上回るコア資本比率

コア資本比率は、国内基準適用行に求められている4.00%を上回る、連結：7.14%、単体：6.81%となりました。



用語解説

### コア資本比率

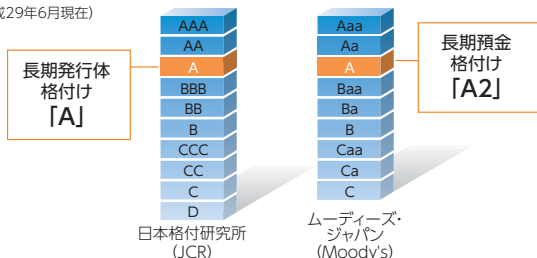
銀行の健全性・安全性を示す指標のひとつで、海外に支店を持たない銀行は、国内基準で4%以上を確保することが求められています。

## 格付けは高い評価

株式会社日本格付研究所(JCR)から、長期発行体格付け「A」、ムーディーズ・ジャパン株式会社(Moody's)から、長期預金格付け「A2」を取得しています。

### 格付け

(平成29年6月現在)



用語解説

### 格付け

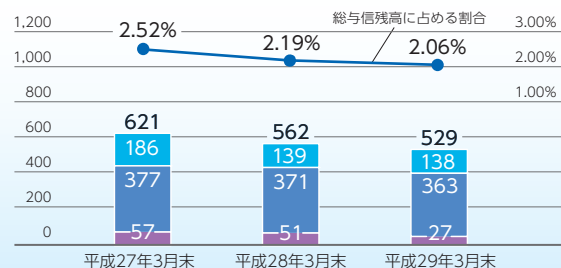
企業が発行する債券や預金等の元金金が約束通りに支払われる確実性の度合いを、中立的な第三者である格付機関が簡潔な記号で表したものです。

## 資産の健全性

資産内容の健全性向上を図るため、不良債権処理を進める一方、お取引先の経営改善支援にも積極的に取り組み、金融再生法に基づく開示債権額は529億円、開示債権比率(総与信に占める開示債権額の比率)は2.06%となりました。

なお、開示債権は、91.89%が担保・保証等及び引当金により保全されています。

### 金融再生法に基づく開示債権額の推移 (単位:億円)



### 引当・保全状況 (平成29年3月末(単体))

(単位:億円)

|                   | 債権額 (A) |         | 担保・保証等 (B) | 貸倒引当金 (C) | 保全率 (B+C)/(A) |
|-------------------|---------|---------|------------|-----------|---------------|
|                   | 債権額     | 構成比     |            |           |               |
| 計                 | 529     | 2.06%   | 369        | 116       | 91.89%        |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 138     | 0.53%   | 90         | 47        | 100.00%       |
| 危険債権              | 363     | 1.41%   | 257        | 63        | 88.36%        |
| 要管理債権             | 27      | 0.10%   | 21         | 5         | 97.55%        |
| 正常債権              | 25,151  | 97.93%  | 14,468     |           |               |
| 合計                | 25,680  | 100.00% | 14,838     |           |               |

用語解説

### 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

### 危険債権

経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

### 要管理債権

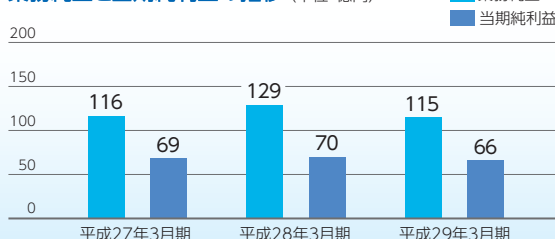
3か月以上延滞債権と貸出条件緩和債権です。

(但し、破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権は除く)

## 損益の状況

平成28年度は、貸出金利回りの低下により貸出金利息等が減少し、業務純益は115億円、当期純利益は66億円となりました。

業務純益と当期純利益の推移 (単位:億円)



### 用語解説

#### 業務純益

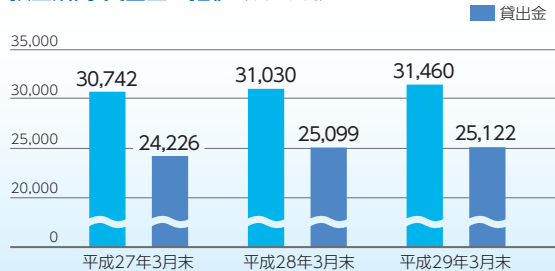
業務粗利益から一般貸倒引当金繰入額と経費を差し引いた収益で、銀行の本来業務による収益を示し、一般企業の営業利益に相当するものです。

## 預金・貸出金の状況

預金残高は、法人・個人預金ともに順調に増加したことから、過去最高の3兆1,460億円となりました。

また、貸出金残高は中小企業向けや個人向けが増加し、2兆5,122億円となりました。

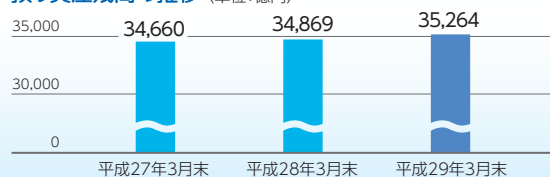
預金残高・貸出金の推移 (単位:億円)



## 預り資産残高は堅調に推移中

お客さまの多様な資産運用ニーズに積極的に対応した結果、投資信託等の預り資産残高は、3兆5,264億円となりました。この内、投資信託の残高は、2,083億円と第二地方銀行でトップクラスです。

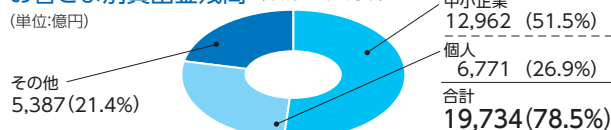
預り資産残高の推移 (単位:億円)



## 中小企業や個人のお客さまへの貸出金は全体の8割

お客さま別貸出金は、中小企業のお客さま向けが1兆2,962億円(貸出金全体に占める割合51.5%)、個人のお客さま向けが6,771億円(同26.9%)となり、両分野の合計(1兆9,734億円)は、全体の78.5%を占めています。

お客さま別貸出金残高 (平成29年3月末)



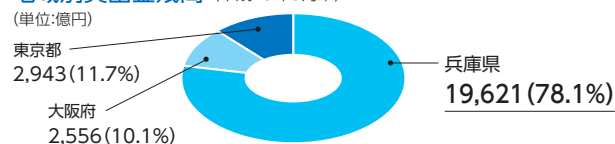
(注)貸出金残高には、特別国際金融取引勘定は含まれていません。

## 地元兵庫県の貸出金シェアも8割

地域別貸出金は、兵庫県が1兆9,621億円と全体の78.1%を占めています。その他、大阪府が2,556億円(同10.1%)、東京都が2,943億円(同11.7%)となりました。

地域の皆さまへ安定した資金供給を行っています。

地域別貸出金残高 (平成29年3月末)

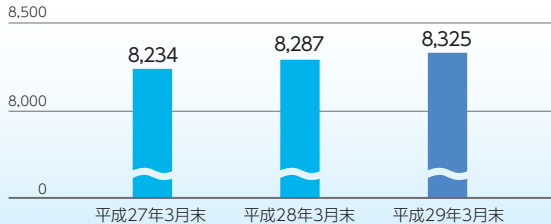


## 住宅ローン残高は高い水準で推移

住宅ローン残高は、8,000億円を超える水準で推移しています。平成29年3月に、住宅ローンご利用者様向けの新サービス「みなとスマイル Club Off」\*を開始するなど、幅広い商品とサービスでお客さまの住宅取得をサポートしています。

\*詳細は12ページをご覧ください

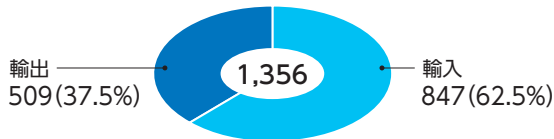
住宅ローン残高の推移 (単位:億円)



## お客さまの外国為替取引を積極的にサポート

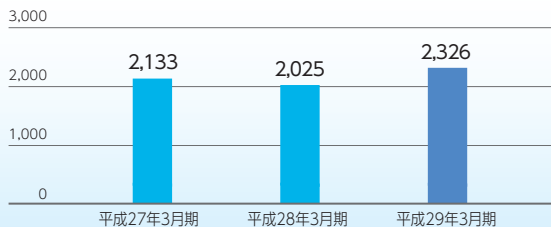
平成29年3月期の貿易為替取扱高は、1,356百万ドルとなり、第二地方銀行では、2年連続でトップの実績となりました。

貿易為替取扱高 (単位:百万ドル)



なお、貿易外取引(資本取引等)を含めた外国為替取扱高は、2,326百万ドルとなりました。

外国為替取扱高の推移 (単位:百万ドル)



## 法人のお客さまへ

### 地域貢献寄贈型私募債「あゆみ」

平成28年7月、地域の子どもたちの成長支援など発行企業の社会貢献をサポートする目的で私募債「あゆみ」の取扱いを開始しました。

今年5月までに127億円/140件を取り扱い、発行手数料の一部で発行企業が指定した学校などおよそ60機関にピアノや児童図書などを寄贈しました。



寄贈品のピアノを使って合唱する児童ら

### 事業性評価(融資)の取組み

お取引先の事業内容や成長可能性等の適切な評価に基づく融資の取組を強化しており、動産・債権担保貸融資(ABL)やオーダーメイド型事業サポートローン「お詠え」等を通じて多様な資金ニーズにお応えしています。

平成29年3月、当行の事業性評価に基づく融資残高は、2,000億円(約700社)を超えました。

## ビジネスマッチング

新たな販路の開拓や新製品の開発、事業の多角化等のコンサルティング活動に取組んでいます。平成28年度は、700件を超えるビジネス情報を提供しました。

### 国内でのビジネスマッチング

平成28年7月、インバウンド需要を商機に活かす「神戸インバウンド・アウトバウンドマッチング2016」を三井住友銀行と共同で開催しました。また同年9月に開催の「みなと元気メッセ2016」には40社のお取引先が出席し、神戸国際展示場には、「国際産業フロンティア産業メッセ2016」等を含めて約3万人が来場者されました。



28/11月  
神戸インバウンド・アウトバウンドマッチング2016



28/9月  
みなと元気メッセ2016

## 海外でのビジネスマッチング

アジア地域での販路拡大や部品調達をテーマとした商談会に、お取引先等と参加しています。

平成28年6月、タイで開催の「Mfair/バンコク2016ものづくり商談会」や、同年9月に中国で開催の「FBC上海2016ものづくり商談会」には、17社のお取引先企業と参加しました。

今年8月には、「香港フード・エキスポ2017」にも兵庫県と共に初めて参加する予定です。



28/6月  
Mfair/バンコク2016ものづくり商談会



28/9月  
FBC上海2016ものづくり商談会

## 事業承継・M&Aの取組

### コンサルティング業務

昨今、ニーズの高い事業承継について、お客さまの実情や課題に合わせた解決策を提案しています。後継者不在が課題のお取引先企業には、M&A等の提案を行い、これまで150社を超える案件に取り組みました。

平成29年4月、事業サポート部の人員を増員し、コンサルティング体制を強化しました。また、県内の商工会議所と連携してセミナーを開催しました。

セミナー開催…神戸地区(28/9月・29/2月)、小野地区(29/2月)、姫路地区(29/3月)



29/3月  
M&A・事業承継セミナー(姫路地区)

| 平成28年度実績 |    |
|----------|----|
| M&A成約件数  | 9件 |

### 後継者育成

平成28年8月から10月にかけて、事業後継者や若手経営者に、実践的な経営知識の習得をテーマとした、「みなとマネジメントスクール2016」(全5回)を実施しました。

なお、今年8月から「みなとマネジメントスクール2017」を開催する予定です。



みなとマネジメントスクール2016

## 個人のお客さまへ

### 資産運用セミナー等の開催

初心者の方から投資経験が豊富な方まで幅広いお客さまを対象に、資産運用、年金、相続、資産継承などのセミナー・相談会を各店舗で開催しています。

平成28年度は、投資環境についての情報提供を目的に大規模セミナーを開催し、延べ1,400人を超えるお客さまにご参加いただきました。

| セミナー<br>等名称 | 大規模セミナー                    | 資産運用セミナー                     | 年金相談会                      |
|-------------|----------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 参加<br>状況    | 2回開催<br>参加者:1,438人<br>(累計) | 549回開催<br>参加者:6,055人<br>(累計) | 326回開催<br>参加者:909人<br>(累計) |
| 講師<br>等     | 投信会社                       | 証券・保険会社<br>本部専門スタッフ          | 社会保険労務士                    |
| 内容          | 投資環境                       | 資産の見直し方等                     | 公的年金のしくみ、<br>請求の方法等        |



29/3月  
大規模セミナー



29/6月  
年金相談会

### 相続関連相談業務の拡充

相続に関する多様なお客さまのニーズにお応えるため、(株)朝日信託、三井住友信託銀行と提携したセミナーや相談会を随時開催しています。

また、相続業務を担う人材育成にも積極的に取り組み、平成28年度は、相続コンサルティングセンターへのトレーニー制度に127人の行員が参加しました。

|            |      |
|------------|------|
| 朝日信託相談会    | 241回 |
| 三井住友信託セミナー | 38回  |
| 法律・税務相談会   | 15回  |



相続コンサルティングセンターでの研修風景

## 住宅ローン利用者向けサービスの拡充

平成29年3月、当行で住宅ローンをご利用されているお客さま限定の優待サービス「みなとスマイル Club Off」を開始しました。

### 会員特典

- ・(宿泊)最大80%OFF 国内約2万件のホテル・旅館
- ・(レジャー)最大75%OFF  
全国約700か所の遊園地・テーマパーク
- ・(グルメ)最大50%OFF 他

## 全国健康保険協会/兵庫支部(協会けんぽ)との連携

平成28年10月、県内企業の健康経営への取組を促進するため、協会けんぽと「健康づくりに関する包括協定書」を締結しました。その一環として、今年4月から協会けんぽが認定した事業所の従業員の方を対象に以下のローンの金利引下げを実施しています。

### 対象商品

- みなとマイカーローン
- みなと教育ローン(証書貸付型)

## 利便性向上への取組

### ネットワークの充実

#### 学園都市支店の新設

平成29年2月、神戸市内店舗では42ヶ店目となる学園都市支店を新多聞支店内に開設しました。

同店は今年7月に神戸市営地下鉄学園都市駅ビル内に移転し、学生向けの『知るカフェ』を併設した複合店舗として運営を開始します。(詳細は6ページをご覧ください。)



#### 新店舗へ移転時(平成29年7月)

神戸市西区学園西町1-13(神戸市営地下鉄学園都市駅ビル内)  
電話：078-796-3710

## ATMご利用時間の延長

平成28年10月、当行キャッシュカードの提携コンビニATMでの平日ご利用時間を、「8:00~21:00」から「7:00~23:00」に延長しました。また同年12月からは、一部店舗のATMコーナーの平日ご利用時間も延長しました。

### 提携コンビニATM

| 対象となるATM | セブン銀行ATM、ローソンATM、イーネットATM |            |
|----------|---------------------------|------------|
| ご利用時間    | 平日                        | 7:00~23:00 |
|          | 土日祝 年末年始                  | 8:00~21:00 |

### 当行ATMコーナー

| ご利用時間を延長している店舗 | 垂水支店、明石支店、六甲道支店、三宮支店、須磨ニュータウン支店、西明石支店、三宮センター街出張所、元町駅前出張所、三宮東出張所、ティオ舞者出張所 |            |
|----------------|--|------------|
| ご利用時間          | 平日   | 7:00~23:00 |
|                | 土日祝 年末年始   | 8:00~21:00 |

※各店舗のご利用時間は当行ホームページをご参照ください。

## ATMネットワークの充実

当行では、三井住友銀行とのATM相互開放(他行利用手数料の無料化)を実施しています。

また、セブン銀行ATM、ローソンATM、ファミリーマートなどに設置されているイーネットATM、並びにイオングループに設置されているイオン銀行ATM等で、ご出金やご入金をご利用いただけます。

コンビニATMなどのご利用にあたって、下表の通り当行所定の手数料が必要となりますが、(みなと)プレミアム普通預金口座で当行所定のお取引条件を満たされている場合は、平日8:45~18:00は手数料無料、それ以外の時間帯は108円割引になります。

|                  | 出金 | 入金 | カード振込 | 入出金手数料 |      |
|------------------|----|----|-------|--------|------|
|                  |    |    |       | 時間内    | 時間外  |
| 三井住友銀行           | ○  | ×  | ○     | 無料     | 108円 |
| セブン銀行ATM         | ○  | ○  | ×     | 108円   | 216円 |
| ローソンATM、イーネットATM | ○  | ○  | ×     | 108円   | 216円 |
| 上記以外のコンビニATM     | ○  | ×  | ×     | 108円   | 216円 |
| ゆうちょ銀行           | ○  | ○  | ×     | 108円   | 216円 |
| イオン銀行            | ○  | ○  | ○     | 108円   | 216円 |

- (注) 1.ご利用の金融機関により営業時間、手数料、利用金額などが異なります。  
2.セブン銀行ATMマーク、ローソンATMマーク、イーネットATMマークのないコンビニATMでは手数料等サービス内容が異なります。

## 休日営業店舗の充実

### 住宅ローン・資産運用休日相談会の開催

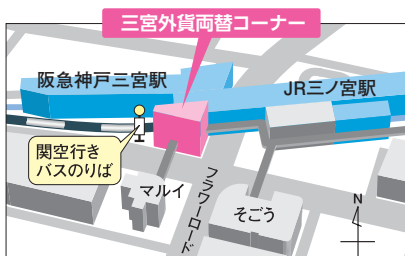
営業店（一部）では、平日のご来店が難しいお客さま向けに住宅ローンや資産運用に関する相談会を日曜日に開催しています。

※開催店舗・日時など詳しくは、みなと銀行ホームページ(<http://www.minatobk.co.jp>)をご覧ください。

### 三宮外貨両替コーナーの休日営業

「三宮外貨両替コーナー」は、ご旅行の出発前やオフィスからの帰り道にも便利な三宮駅前「神戸交通センタービル」2階で休日、平日とも営業を続けています。

[営業時間〈休日・平日とも〉11:00-19:00]



### 住宅ローンプラザの休日営業

住宅ローンプラザでは、土曜日に2カ所、日曜日に10カ所で休日営業を実施しています。

[営業時間 10:00～17:00]

|            |            |
|------------|------------|
| 土曜日・日曜日営業  | 土曜日営業      |
| 三宮住宅ローンプラザ | 梅田住宅ローンプラザ |

| 日曜日営業      |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| 塚口住宅ローンプラザ | 藤原台住宅ローンプラザ | 西明石住宅ローンプラザ |
| 西宮住宅ローンプラザ | 舞子住宅ローンプラザ  | 加古川住宅ローンプラザ |
| 本山住宅ローンプラザ | 西神住宅ローンプラザ  | 姫路住宅ローンプラザ  |

※連絡先など詳しくは、みなと銀行ホームページ(<http://www.minatobk.co.jp>)をご覧ください。

## IT・フィンテックへの取組

### 「スマホde通帳」口座開設機能の追加

平成29年2月、スマホアプリ「スマホde通帳」に普通預金の口座開設機能を追加しました。

24時間「いつでも」「どこでも」手続きが可能となり、平日お勤めの方などにも便利にご利用いただけるようになりました。



### タブレット端末の機能拡充

平成29年3月、お客さまの資産形成に関する多様なニーズにお応えするため、タブレット端末に電子サインによるペーパーレス機能を追加しました。

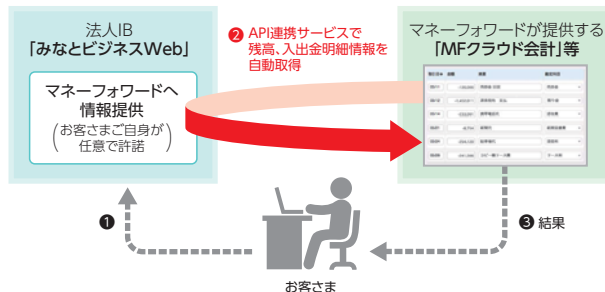
投資信託などの購入・換金のお手続きがスムーズに行える他、株価指標・為替などマーケット情報をタイムリーにご提供しています。



### マネーフォワード社との連携開始

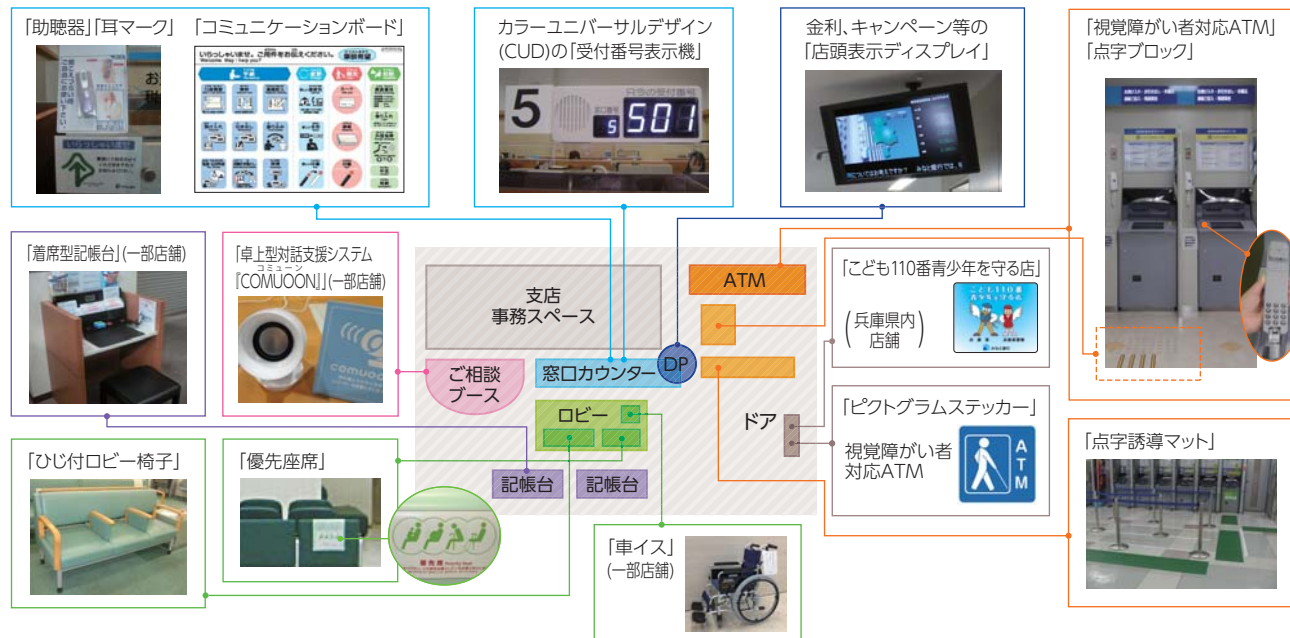
平成29年4月、法人のお客さま向けのサービス「API連携サービス」の取扱いを開始しました。マネーフォワード社提供のクラウド型会計ソフト等とAPI連携を開始することでお取引先には、自社の会計業務をより安全かつ効率的に進めていただけるものと考えています。

#### API連携のイメージ図



## お客さま満足度向上への取組

当行では、全てのお客さまが安心してご利用いただけるように様々な取組を行っております。



## 詐欺被害の未然防止活動

当行では、兵庫県警提供の啓発ビデオの放映や各種セミナーを通じて、詐欺被害の未然防止活動に努めています。

平成29年5月、県警本部から高齢者などに積極的に声かけを行う「声かけサポートリーダー」に、当行から14名の行員が委嘱を受けました。



29/5月  
声かけサポートリーダー委嘱式

## 安心してご利用いただける店づくり

障がいをお持ちのお客さまや、ご高齢のお客さまにご利用いただきやすい店づくりを目指し、様々な取組を行っています。

店頭には、卓上型対話支援システム「COMUOON」を設置している他、高齢者や障がいをお持ちの方などの疑似体験や手話を学ぶ行員研修を継続して実施しています。



29/1月  
サービスケア研修



29/5月  
CSマスター活動

## 社会貢献活動

### 次世代支援

#### 金融教育への取組

兵庫県内の特別支援学校の生徒を対象に出張授業を行っています。平成28年度は、「銀行口座の利用方法」などについて、3校で実施しました。

- ・県立高等特別支援学校 (28/7月:三田市)
- ・加西市立特別支援学校 (29/1月:加西市)
- ・いなみ野特別支援学校 (29/2月:稲美町)



29/2月  
いなみ野特別支援学校での授業風景

#### ワークショップの開催

平成29年3月、兵庫県立美術館において「神戸開港150年」を記念した春のワークショップを開催しました。

昨年8月に神戸市立博物館で開催した夏のワークショップとあわせ延べ51名の小・中学生をご招待しました。



29/3月  
春のワークショップ

#### 「みなと読書チャレンジ」の実施

平成29年4月から6月にかけて、みなと銀行文化振興財団とともに読書啓発活動「みなと読書チャレンジ」を実施しました。

県内の小学生以下を対象に40冊の読書記録を記す通帳を1万冊用意し、多くの子どもたちにチャレンジしていただきました。



### スポーツ・文化振興

#### 市民マラソンへの協賛

兵庫県では、地域振興の目的などから各地で市民マラソンが開催されています。

当行は、「神戸マラソン」の他、「小野マラソン」、「姫路城マラソン」や「あまがすきハーフマラソン」にも協賛・参加し、近隣支店の行員が運営をサポートしました。



28/11月  
神戸マラソン



29/2月  
姫路城マラソン

#### みなと銀行文化振興財団の助成事業

当財団は年間30以上の文化・スポーツ事業を支援しています。

今年5月には、「兵庫リレーカーニバル」へ助成し、地域の次世代を担う青少年の育成を応援しました。



29/5月  
兵庫リレーカーニバル

#### こころの劇場への協賛

平成26年度から劇団四季のミュージカル「こころの劇場」に協賛しています。昨年度、「王子とこじき」が演じられた、神戸市・尼崎市・明石市・三木市・宍粟市の5会場には約2万人の子どもたちをご招待しました。(他社共催)



### 地域コミュニティへの参画

#### 神戸ルミナリエへの協賛

平成28年12月、阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と復興への願いから始まった「神戸ルミナリエ」が開催され、地域金融機関として第一回から協賛を続けています。





## 個別財務諸表

| 貸借対照表         |                  | (平成29年3月31日現在) |
|---------------|------------------|----------------|
| <b>資産の部</b>   |                  |                |
| 現金預け金         | 420,795          |                |
| コールローン        | 1,964            |                |
| 商品有価証券        | 613              |                |
| 有価証券          | 497,465          |                |
| 貸出金           | 2,512,218        |                |
| 外国為替          | 6,967            |                |
| その他資産         | 20,083           |                |
| 有形固定資産        | 33,326           |                |
| 無形固定資産        | 4,694            |                |
| 前払年金費用        | 3,243            |                |
| 繰延税金資産        | 4,782            |                |
| 支払承諾見返        | 11,330           |                |
| 貸倒引当金         | △ 18,250         |                |
| <b>資産の部合計</b> | <b>3,499,234</b> |                |

## 負債の部

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 預金            | 3,146,044        |
| 譲渡性預金         | 17,561           |
| 債券貸借取引受入担保金   | 113,195          |
| 借入金           | 66,876           |
| 外国為替          | 75               |
| その他負債         | 10,425           |
| 賞与引当金         | 974              |
| 退職給付引当金       | 2,255            |
| 睡眠預金払戻損失引当金   | 635              |
| 支払承諾          | 11,330           |
| <b>負債の部合計</b> | <b>3,369,373</b> |

## 純資産の部

|                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 資本金                | 27,484           |
| 資本剰余金              | 49,693           |
| 資本準備金              | 27,431           |
| その他資本剰余金           | 22,261           |
| 利益剰余金              | 47,079           |
| 利益準備金              | 53               |
| その他利益剰余金           | 47,026           |
| 別途積立金              | 2,325            |
| 繰越利益剰余金            | 44,701           |
| 自己株式               | △ 84             |
| 株主資本合計             | 124,173          |
| その他有価証券評価差額金       | 5,440            |
| 評価・換算差額等合計         | 5,440            |
| 新株予約権              | 246              |
| <b>純資産の部合計</b>     | <b>129,861</b>   |
| <b>負債及び純資産の部合計</b> | <b>3,499,234</b> |

| 損益計算書         |               | (自 平成28年4月 1日<br>至 平成29年3月31日) |
|---------------|---------------|--------------------------------|
| <b>経常収益</b>   |               |                                |
| 資金運用収益        | 52,971        |                                |
| (うち貸出金利息)     | 35,007        |                                |
| (うち有価証券利息配当金) | 29,788        |                                |
| 役員取引等収益       | 4,639         |                                |
| その他業務収益       | 11,366        |                                |
| その他経常収益       | 4,517         |                                |
| その他経常収益       | 2,080         |                                |
| <b>経常費用</b>   | <b>42,975</b> |                                |
| 資金調達費用        | 1,842         |                                |
| (うち預金利息)      | 1,093         |                                |
| 役員取引等費用       | 4,185         |                                |
| その他業務費用       | 750           |                                |
| 営業経費          | 34,197        |                                |
| その他経常費用       | 2,000         |                                |
| <b>経常利益</b>   | <b>9,995</b>  |                                |
| 特別損失          | 308           |                                |
| 税引前当期純利益      | 9,687         |                                |
| 法人税、住民税及び事業税  | 2,186         |                                |
| 法人税等調整額       | 891           |                                |
| 法人税等合計        | 3,078         |                                |
| <b>当期純利益</b>  | <b>6,609</b>  |                                |

## 連結財務諸表

| 連結貸借対照表        |                  | (平成29年3月31日現在) |
|----------------|------------------|----------------|
| <b>資産の部</b>    |                  |                |
| 現金預け金          | 420,822          |                |
| コールローン及び買入手形   | 1,964            |                |
| 買入金銭債権         | 1,916            |                |
| 商品有価証券         | 613              |                |
| 有価証券           | 494,831          |                |
| 貸出金            | 2,497,810        |                |
| 外国為替           | 6,967            |                |
| リース債権及びリース投資資産 | 8,382            |                |
| その他資産          | 34,525           |                |
| 有形固定資産         | 33,588           |                |
| 無形固定資産         | 4,774            |                |
| 退職給付に係る資産      | 3,727            |                |
| 繰延税金資産         | 4,641            |                |
| 支払承諾見返         | 11,442           |                |
| 貸倒引当金          | △ 19,365         |                |
| <b>資産の部合計</b>  | <b>3,506,644</b> |                |

## 負債の部

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 預金            | 3,140,309        |
| 譲渡性預金         | 9,561            |
| 債券貸借取引受入担保金   | 113,195          |
| 借入金           | 66,876           |
| 外国為替          | 75               |
| その他負債         | 22,978           |
| 賞与引当金         | 1,072            |
| 退職給付に係る負債     | 1,531            |
| 役員退職慰労引当金     | 74               |
| 睡眠預金払戻損失引当金   | 635              |
| 繰延税金負債        | 302              |
| 支払承諾          | 11,442           |
| <b>負債の部合計</b> | <b>3,368,055</b> |

## 純資産の部

|                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 資本金                | 27,484           |
| 資本剰余金              | 49,693           |
| 利益剰余金              | 53,052           |
| 自己株式               | △ 84             |
| 株主資本合計             | 130,145          |
| その他有価証券評価差額金       | 6,060            |
| 退職給付に係る調整累計額       | 930              |
| その他の包括利益累計額合計      | 6,991            |
| 新株予約権              | 246              |
| 非支配株主持分            | 1,204            |
| <b>純資産の部合計</b>     | <b>138,588</b>   |
| <b>負債及び純資産の部合計</b> | <b>3,506,644</b> |

## 連結損益計算書

| 連結損益計算書         |               | (自 平成28年4月 1日<br>至 平成29年3月31日) |
|-----------------|---------------|--------------------------------|
| <b>経常収益</b>     |               |                                |
| 資金運用収益          | 60,748        |                                |
| (うち貸出金利息)       | 35,102        |                                |
| (うち有価証券利息配当金)   | 29,811        |                                |
| 役員取引等収益         | 4,353         |                                |
| その他業務収益         | 13,289        |                                |
| その他経常収益         | 10,285        |                                |
| その他経常収益         | 2,071         |                                |
| <b>経常費用</b>     | <b>49,742</b> |                                |
| 資金調達費用          | 1,815         |                                |
| (うち預金利息)        | 1,093         |                                |
| 役員取引等費用         | 3,530         |                                |
| その他業務費用         | 6,029         |                                |
| 営業経費            | 36,062        |                                |
| その他経常費用         | 2,303         |                                |
| <b>経常利益</b>     | <b>11,005</b> |                                |
| 特別損失            | 309           |                                |
| 税金等調整前当期純利益     | 10,696        |                                |
| 法人税、住民税及び事業税    | 2,633         |                                |
| 法人税等調整額         | 849           |                                |
| 法人税等合計          | 3,483         |                                |
| <b>当期純利益</b>    | <b>7,212</b>  |                                |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 93            |                                |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 7,119         |                                |

## 連結包括利益計算書

| 連結包括利益計算書       |              | (自 平成28年4月 1日<br>至 平成29年3月31日) |
|-----------------|--------------|--------------------------------|
| <b>当期純利益</b>    | <b>7,212</b> |                                |
| <b>その他の包括利益</b> |              |                                |
| その他有価証券評価差額金    | △ 4,387      |                                |
| 退職給付に係る調整額      | 1,332        |                                |
| その他の包括利益合計      | △ 3,054      |                                |
| <b>包括利益</b>     | <b>4,158</b> |                                |
| (内訳)            |              |                                |
| 親会社株主に係る包括利益    | 4,036        |                                |
| 非支配株主に係る包括利益    | 121          |                                |

## 株式の状況

(平成29年3月31日現在)

●発行済株式数 41,095千株 ●株主数 6,712人

## 大株主

(平成29年3月31日現在)

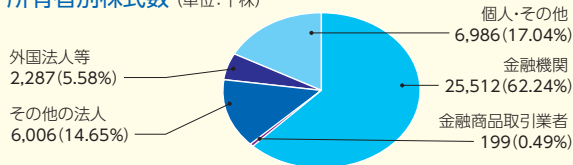
| 株主名                        | 株数(千株) | 持株比率(%) |
|----------------------------|--------|---------|
| 株式会社三井住友銀行                 | 18,483 | 45.03   |
| みなと銀行共栄会                   | 3,420  | 8.33    |
| 日本生命保険相互会社                 | 1,130  | 2.75    |
| みなと銀行従業員持株会                | 932    | 2.27    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)  | 908    | 2.21    |
| あいおいニッセイ同和損害保険株式会社         | 566    | 1.37    |
| 三井住友海上火災保険株式会社             | 522    | 1.27    |
| 住友生命保険相互会社                 | 520    | 1.26    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) | 477    | 1.16    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)    | 372    | 0.90    |

(注) 1. 株式会社三井住友銀行の株数には、同行が退職給付信託の信託財産として提出し、議決権行使の指図権を留保している当行株式16,550千株(持株比率40.32%)を含んでおります。なお、株主名簿上の名義は「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)」であります。  
2. 持株比率は当行所有自己株式(57千株)を控除して計算しております。

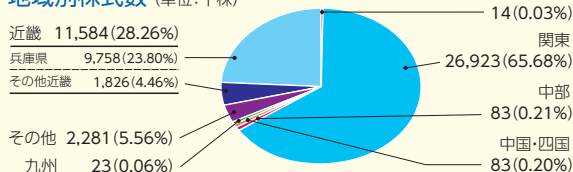
## 単元株式の分布状況

(平成29年3月31日現在)

## 所有者別株式数 (単位:千株)



## 地域別株式数 (単位:千株)



## 株式のご案内

- 決算期 毎年3月31日
- 定時株主総会  
(開催日) 毎年4月1日から3か月以内に開催します。  
(基準日) 毎年3月31日
- 単元株式数 100株  
(平成28年10月1日付で1,000株から100株に変更しております。)
- 配当金受領株主確定日  
3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。  
\*配当金のお受け取りは、みなと銀行の預金口座振込をご利用いただけますと早くて便利です。
- 公告方法  
電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、神戸新聞および日本経済新聞に掲載します。  
URL <http://www.minatobk.co.jp>
- 株式上場市場  
東京証券取引所 市場第一部
- 株主名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 同連絡先  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-782-031 (通話料無料)

(特別口座の口座管理機関の変更に関するご案内)

平成28年6月30日をもって、特別口座の口座管理機関を三菱UFJ信託銀行から三井住友信託銀行に変更いたしました。

(ご注意)

- 株主様の各種手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなっております。口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。株主名簿管理人である三井住友信託銀行ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、同行へお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行の全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金のお支払につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

## 株主優待制度について

株主の皆さまからの日頃のご支援への感謝とともに、当行株式の魅力を高め、より多くの方々に当行株式を中長期的にお持ちいただけるよう、株主優待定期預金の取扱いをしております。

## ●商品概要

|         |  |
|---------|--|
| 商品名     | 株主優待定期預金(スーパー定期)   |
| ご利用対象者  | 平成29年3月末時点で<br>当行株100株以上保有の個人株主さま  |
| 取扱期間    | 平成29年7月3日から<br>平成30年6月29日までの1年間  |
| お預け入れ期間 | 1年   |
| お預け入れ金額 | 10万円以上300万円以下  |
| 適用金利    | 店頭表示金利+0.3%<br>満期日前に中途解約された場合は、<br>当行所定の中途解約利率を適用  |
| その他     | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年6月末、対象の株主さまへ郵送する「株主優待定期預金クーポン」と引き換えに本定期預金のお預け入れを受付</li> <li>クーポンの第三者への譲渡は不可</li> <li>海岸通支店、神戸ポート支店、住宅ローンプラザを除く営業店窓口のみで取扱い</li> <li>満期日以降は満期日の店頭表示金利(1年もの)にて自動継続</li> </ul> |

## 役員一覧

(平成29年6月29日現在)

|               |        |
|---------------|--------|
| 取締役会長(代表取締役)  | 尾野 俊二  |
| ※取締役頭取(代表取締役) | 服部 博明  |
| ※専務取締役(代表取締役) | 木村 真也  |
| ※専務取締役        | 武市 寿一  |
| ※常務取締役        | 安国 尚史  |
| ※常務取締役        | 近藤 智彦  |
| 取締役(社外役員)     | 大橋 忠晴  |
| 取締役(社外役員)     | 高橋 亘   |
| 常勤監査役         | 森本 剛   |
| 常勤監査役         | 西川 正彦  |
| 監査役(社外役員)     | 余部 信也  |
| 監査役(社外役員)     | 木村 光利  |
| 監査役(社外役員)     | 吉武 準一  |
| 常務執行役員        | 中島 亨   |
| 常務執行役員        | 織田 研二郎 |
| 常務執行役員        | 阿曾 薫   |
| 執行役員          | 山下 勝司  |
| 執行役員          | 丸山 克明  |
| 執行役員          | 小笠原 貴生 |
| 執行役員          | 藤井 生也  |
| 執行役員          | 加藤 浩一  |
| 執行役員          | 山崎 浩司  |
| 執行役員          | 井場 芳樹  |
| 執行役員          | 阪本 一朗  |
| 執行役員          | 岡部 真治  |
| 執行役員          | 西岡 政直  |
| 執行役員          | 藤本 剛   |
| 執行役員          | 中島 浩二  |
| 執行役員          | 森田 成敏  |
| 執行役員          | 吉田 正樹  |
| 執行役員          | 近重 行夫  |
| 執行役員          | 板場 大海  |

※印の取締役は、執行役員を兼務しております。

## 主要な連結子会社

(平成29年3月31日現在)

| 名称             | 主要な事業の内容           |
|----------------|--------------------|
| みなとビジネスサービス(株) | 事務処理代行業務他          |
| みなとアセットリサーチ(株) | 不動産・動産の調査業務        |
| みなと保証(株)       | 信用保証業務             |
| みなとリース(株)      | リース業務、ファクタリング業務他   |
| (株)みなとカード      | クレジットカード業務他        |
| みなとシステム(株)     | コンピュータ関連業務他        |
| みなとキャピタル(株)    | 投資業務、経営相談業務他       |
| みなとコンサルティング(株) | 経営相談業務、セミナー・研修会運営他 |

主要営業エリアである兵庫県を中心に106か店を有し、兵庫県下最大規模の店舗ネットワークを展開しています。

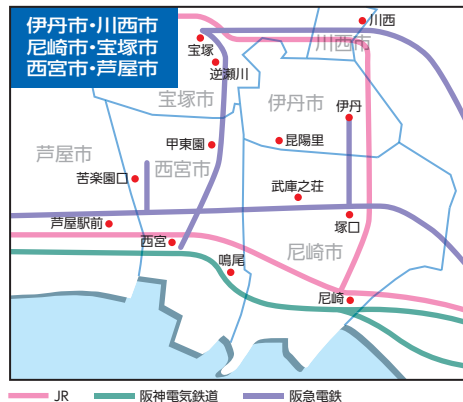
| エリア       | 店舗数*         |
|-----------|--------------|
| 兵庫県       | 101か店        |
| うち神戸市     | 42か店         |
| 大阪府・東京都   | 5か店          |
| <b>合計</b> | <b>106か店</b> |

\*三宮・梅田の各住宅ローンプラザ、非対面式個人ローン専門店「神戸ポート支店」、非対面式インターネット・テレホン専門店「海岸通支店」を含みます。  
移動店舗「みなとキャビン出張所」は含みません。



## 住宅ローンプラザ

| 店舗名         |            |
|-------------|------------|
| 姫路住宅ローンプラザ  | 三宮住宅ローンプラザ |
| 加古川住宅ローンプラザ | 本山住宅ローンプラザ |
| 西明石住宅ローンプラザ | 西宮住宅ローンプラザ |
| 西神住宅ローンプラザ  | 塚口住宅ローンプラザ |
| 舞子住宅ローンプラザ  | 梅田住宅ローンプラザ |
| 藤原台住宅ローンプラザ |            |



## 海外店舗

| 名称                                |
|-----------------------------------|
| 上海駐在員事務所<br>(日本美納都銀行股份有限公司 上海代表処) |



| 移動店舗「みなとキャビン出張所」<br>2か所で営業しています。 |       |
|----------------------------------|-------|
| 営業場所                             | 営業日   |
| ① 神戸学院大学<br>ポードアイランド<br>キャンパス    | 火・木   |
| ② 医療センター駅前                       | 月・水・金 |

※平成29年7月に新多聞支店内から移転予定

※表紙の写真は、帆船 海丸。下の写真は右よりコウノトリ、神戸港、風見鶏の館、明石海峡大橋、姫路城(姫路市提供)。